

液化石油ガス設備工事届(バルク貯槽)について

※窓口で申請をされる場合は、事前にご連絡ください。

	書類名	備考	チェック
1	申請書(様式第48)		
2	明細書		
3	設備の付近状況の地図		
4	設備と販売店との位置関係が分かる地図	※1	
5	設備と火気・保安物件との位置関係が分かる地図・図面	※2	
6	バルク貯槽の容量選定の算定根拠		
7	特定設備検査合格証、附属品明細書、各種成績書等		
8	警戒標や消火器の設置状況写真、(障壁がある場合)図面、仕様書	※3	
9	調整器の能力計算書、検査成績書	※4、6	
10	気化装置の能力計算書、検査成績書、仕様書	※5、6	
11	集合装置の検査成績書	※6	
12	配管図、アイソメ図(露出・埋設が分かるよう記載すること)	※6	
13	気密試験成績書の写し		
14	設備工事士免状の写し		
15	特定液化石油ガス設備工事記録台帳の写し		
16	(マイコンメーターの場合)能力計算書	※4、6	
17	各安全機器の仕様書(能力が分かるもの)	※6	
18	特定液化石油ガス設備工事事業開始届の写し		
<p>・ 提出部数は最低3部(県保管分、消防本部提出分、事業者保管分)になります。</p> <p>※1 販売店から設備までの距離及び所要時間を記載してください。</p> <p>※2 地図・図面上で、設備と各物件を←で結んだ上で、距離を記載してください。</p> <p>※3 設置状況写真は以下の内容が分かるものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警戒標や消火器の位置が分かること。 ・警戒標の記載内容が分かること。 ・消火器の本数及び消火器の期限が分かること。 <p>※4 能力計算書は設置本数の基礎計算書とまとめて記載したもので構いません。</p> <p>※5 気化装置がなければ添付不要とします。</p> <p>※6 既存流用の場合、流用が分かるよう記載した上で添付してください。</p>			

[提出先]

〒840-8570

佐賀市城内一丁目1番59号

佐賀県 政策部 危機管理・報道局 危機管理防災課消防保安室 保安担当(新館3F)

Tel : 0952-25-7027

FAX : 0952-25-7262

Mail : kikikanribousai@pref.saga.lg.jp

様式第48（第88条関係）

× 整理番号	
× 受理年月日	年 月 日

液化石油ガス設備工事届書

年 月 日

佐賀県知事 殿

氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の3の規定により、次のとおり届け出ます。

工事に係る供給設備又は消費設備の所在地		
当該設備の所有者又は占有者の氏名又は名称		
当該設備の使用目的	規則第86条第 号の施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 厨房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> 空調 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> その他()	
貯蔵設備の貯蔵能力	kg	<input type="checkbox"/> 容器 : kg × 本 <input checked="" type="checkbox"/> バルク貯槽 : kg × 基
工事の内容	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 変更	<input type="checkbox"/> 供給管の延長を伴う工事 <input type="checkbox"/> 貯蔵設備の位置変更を伴う工事 <input type="checkbox"/> 貯蔵能力の増加を伴う工事

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ×印の項は記載しないこと。

【個人情報について】
 お預かりした個人情報は、その目的を達成するためにのみ使い、ご本人の承諾なしに第三者に提供することはありません。
 詳しくは、佐賀県のホームページの「佐賀県個人情報保護方針」をご覧ください。

液化石油ガス法第38条の3の届出内容(バルク)

1. 設備の名称、所在地及び工事期間 (別紙No.)

名 称		TEL	
所 在 地		供給戸数	
工 事 期 間			

2. 設備の所有者(占有者) (別紙No.)

所 有 (占 有) 者	名 称		TEL	
管 理 者	名 称		TEL	

3. LPガスを納入する販売所の名称及び所在地等 (別紙No.)

L P ガス 販 売 所	名 称		TEL	
所 在 地				
設 備 と の 距 離	km (車使用で)		分	
業 務 主 任 者 氏 名				
供 給 開 始 日				

4. 供給設備の能力 (別紙No.)

バルク供給	0	kg	=	0	kg	バルク貯槽	×	0	基
-------	---	----	---	---	----	-------	---	---	---

5. 火気距離・保安距離 (別紙No.)

火 気 距 離	実距離：	m、対象：	(法定距離 2 m)
第 1 種 保 安 物 件	実距離：	m、対象：	(法定距離 1.5 m)
第 2 種 保 安 物 件	実距離：	m、対象：	(法定距離 1 m)

6. 貯槽の設置方法 (別紙No.)

設置場所	<input type="checkbox"/> 地盤面上 <input type="checkbox"/> 地盤面下				
転倒防止措置	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ： 支柱又はサドルなどの取り付け				
警戒標	① LPガス及び火気厳禁(朱書き)		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	
	② 緊急連絡先		<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	
消火器	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：	型 本	床面積 m²
障壁	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ：				
通気孔	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：	cm ² × 個 =	cm ²

液化石油ガス法第38条の3の届出内容(バルク)

7. 貯槽の基準

(別紙No.)

貯槽の適合性	<input type="checkbox"/> 特定設備検査合格証 <input type="checkbox"/> 特定設備基準適合証		
プロテクタ内のガス漏れ検知器の設置等	① ガス漏れ検知器の設置	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有
	② 常時監視システムの設置	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有

8. 調整器 (自動切換 単段式 二段式)

(別紙No.)

メーカー名		型式		能力	kg/h
-------	--	----	--	----	------

9. 気化装置

(別紙No.)

気化装置の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有				
メーカー名		型	式		
加熱方法		能	力		kg/h
保守契約	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 : (契約先:)				

10. バルブ、集合装置等腐食防止措置の材料及びその方法

(別紙No.)

--

11. 供給管配管の各径の総延長、材料及び腐食防止の方法

(別紙No.)

埋設配管		露出配管		材料及び腐食防止の方法
管種別	長さ	管種別	長さ	
	m		m	
	m		m	
	m		m	
	m		m	
合計	m	合計	m	

12. 気密試験

(別紙No.)

実施日			
実施者氏名		立会者氏名	
実施者免状	佐賀県 号(最新講習受講年月日:)		

液化石油ガス法第38条の3の届出内容(バルク)

13. 安全機器の種類

(別紙No.)

マイコンメーター	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：型式	能力	kg/h
遮断弁	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：型式		
警報器	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：型式		
漏えい検知装置	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：型式		
その他	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：名称	型式	

14. 特定液化石油ガス設備工事事業者の名称等

(別紙No.)

名	称				
届出行政庁	県	受理年月日		受理番号	

液化石油ガス法第38条の3の届出内容(バルク)

1. 設備の名称、所在地及び工事期間 (別紙No. 1)

名 称	●●アパートA棟	TEL	0952-25-7027
所 在 地	佐賀市城内1丁目1番59号	供給戸数	20戸
工 事 期 間	令和3年1月9日～1月20日		

2. 設備の所有者(占有者) (別紙No.)

所 有 (占 有) 者	名 称	佐賀 太郎	TEL	0952-25-7027
管 理 者	名 称	同上	TEL	同上

3. LPガスを納入する販売所の名称及び所在地等 (別紙No. 2)

L P ガス 販 売 所	名 称	■ ■ ガス(株)	TEL	0952-25-7262
所 在 地	佐賀市●●町●丁目●番●号			
設 備 と の 距 離	10 km (車使用で)		5 分	
業 務 主 任 者 氏 名	佐賀 太郎			
供 給 開 始 日	令和3年2月1日			

4. 供給設備の能力 (別紙No. 3)

バルク供給	980	kg =	980	kg	バルク貯槽	×	1	基
-------	-----	------	-----	----	-------	---	---	---

5. 火気距離・保安距離 (別紙No. 1、4)

火 気 距 離	実距離：	5	m、対象：	給湯器	(法定距離 2 m)
第1種保安物件	実距離：	200	m、対象：	●●小学校	(法定距離 1.5 m)
第2種保安物件	実距離：	50	m、対象：	民家	(法定距離 1 m)

6. 貯槽の設置方法 (別紙No. 5)

設置場所	<input checked="" type="checkbox"/> 地盤面上 <input type="checkbox"/> 地盤面下				
転倒防止措置	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 : 支柱又はサドルなどの取り付け				
警戒標	① LPガス及び火気厳禁(朱書き)		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有		
	② 緊急連絡先		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有		
消火器	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 :	ABC	型	2	本 床面積
障壁	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 :				
通気孔	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 : cm ² × 個 = cm ²				

液化石油ガス法第38条の3の届出内容(バルク)

7. 貯槽の基準

(別紙No. 6)

貯槽の適合性	<input checked="" type="checkbox"/> 特定設備検査合格証 <input type="checkbox"/> 特定設備基準適合証		
プロテクタ内のガス漏れ検知器の設置等	① ガス漏れ検知器の設置	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有
	② 常時監視システムの設置	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有

8. 調整器 (自動切換 単段式 二段式)

(別紙No. 3、7)

メーカー名	(株)●●製作所	型式	HL-30AFU-YE	能力	70 kg/h
-------	----------	----	-------------	----	---------

9. 気化装置

(別紙No.)

気化装置の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有				
メーカー名			型式		
加熱方法			能力	kg/h	
保守契約	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 : (契約先:)				

10. バルブ、集合装置等腐食防止措置の材料及びその方法

(別紙No. 8)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 錆止め塗料をネジ部及び接続部に2回塗装 ・ 集合装置は検査成績書を参照
--

11. 供給管配管の各径の総延長、材料及び腐食防止の方法

(別紙No. 9)

埋設配管		露出配管		材料及び腐食防止の方法
管種別	長さ	管種別	長さ	
SGP 32A	3 m		m	・ 錆止め塗料をネジ部及び接続部に2回塗装
SGP 50A	2 m		m	
	m		m	
	m		m	
合計	5 m	合計	m	

12. 気密試験

(別紙No. 10~12)

実施日	令和3年1月20日(水)				
実施者氏名	佐賀 花子	立会者氏名	佐賀 太郎		
実施者免状	佐賀 県	12345678 号(最新講習受講年月日:		令和2年12月1日)	

液化石油ガス法第38条の3の届出内容(バルク)

13. 安全機器の種類

(別紙No. 3,13,14)

マイコンメーター	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	：型式 SB-25	能力	25 kg/h	
遮断弁	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：型式			
警報器	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：型式			
漏えい検知装置	<input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有	：型式 ABC-12-CD			
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有	：名称	型式		

14. 特定液化石油ガス設備工事事業者の名称等

(別紙No. 15)

名称	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ガス(株)				
届出行政庁	佐賀県	受理年月日	平成10年1月15日	受理番号	15-50

バルク・調整器・ガスメーター 算定根拠

○条件

① バルク貯槽の種類	<input type="checkbox"/> 500kg横型	<input type="checkbox"/> 985kg横型	<input type="checkbox"/> 985kg縦型				
	<input type="checkbox"/> その他 (kg 型)						
② ガスの種類	い号 液化石油ガス						
③ 最大消費数量	kw (別紙参照)						
④ 平均ガス消費量	kw (別紙参照)						
⑤ ピーク時間	時間						
⑥ ピーク時気温	<input type="checkbox"/> 0°C	<input type="checkbox"/> 5°C	<input type="checkbox"/> 10°C <input type="checkbox"/> 15°C				
⑦ バルク貯槽1基当たりのガス発生量	kg/h						
<input type="checkbox"/> 地上設置式バルク貯槽のガス発生能力表 (残液量30%、PP95%)より計算する場合							
	連続消費 時間(h)	ガス発生能 力(kg/h)	採 用		連続消費 時間(h)	ガス発生能 力(kg/h)	採 用
	1				3		
	1.5				4		
	2				5		
					6		
					7		
					8		
<input type="checkbox"/> メーカーが推奨するガス発生能力を用いる場合				ガス発生能力: _____ kg/h			

○バルク貯槽の容量の適否

必要ガス発生能力	=	最大消費数量 ÷ 14	=	③ ÷ 14	=	_____ ÷ 14
						<
よって、選定したバルク貯槽は必要なガス発生能力を満たすものである。						

○調整器の選定

最大消費数量 ÷ 14 × 1.0	=	③ ÷ 14 × 1.0	=	_____ ÷ 14	×	1
				<	_____ kg/hを選定	

○ガスメーターの選定

<input type="checkbox"/> 一般ガスメーター	<input type="checkbox"/> マイコンメーター	<input type="checkbox"/> 親メーターなし				
平均ガス消費量 ÷ 28 × 1.2	=	④ ÷ 28 × 1.2	=	_____ ÷ 28	×	1.2
				<	_____ 号メーターを選定	
<input type="checkbox"/> 戸別にメーターを設置する場合						
各戸消費数量 ÷ 28 × 1.0	=	⑧ ÷ 28 × 1.0	=	_____ ÷ 28	×	1.0
				<	_____ 号メーターを選定	

(別紙) 燃焼器具一覧

器具名	台数	1台当たりの消費量(kW)	最大消費量(kW)	同時使用率(%)	平均消費量(kW)
合計					

※戸別にメーターを設置する場合の平均消費量（1戸あたりの燃焼器具）

器具名	台数	1台当たりの消費量(kW)	最大消費量(kW)	同時使用率(%)	平均消費量⑧(kW)
合計					

<業務用同時使用率> ※使用状況が明らかでないとき

店舗の種類	喫茶類	レストラン/和食	中華
同時使用率 (%)	70	80	90

<同一機種種別同時使用率>

機器数	a)給湯室の給湯器/湯沸器等	b)手洗用の湯沸器	c)旅館・ホテルの暖房機器
1～5	100	100	100
6～10	70	70	95
11～15	60	50	80
16～20	55	30	78
21～	55	30	75

※病院・診療所の患者用テーブルコンロ類 …上表a)による

※病院・診療所の医療機器 …上表b)による

※学校の特別教室で使用するガス機器 …上表c)による

バルク・調整器・ガスメーター 算定根拠

○条件

① バルク貯槽の種類	<input type="checkbox"/>	500kg横型	<input type="checkbox"/>	985kg横型	<input type="checkbox"/>	985kg縦型		
	<input type="checkbox"/>	その他 (kg)				
② ガスの種類	い号 液化石油ガス							
③ 最大消費数量	kw (別紙参照)							
④ 平均ガス消費量	kw (別紙参照)			⑤ ピーク時間	時間			
⑥ ピーク時気温	<input type="checkbox"/>	0℃	<input type="checkbox"/>	5℃	<input type="checkbox"/>	10℃	<input type="checkbox"/>	15℃
⑦ バルク貯槽 1 基当たりのガス発生量	kg/h							
<input type="checkbox"/> 地上設置式バルク貯槽のガス発生能力表 (残液量30%、PP95%)より計算する場合								
連続消費 時間(h)	ガス発生能 力(kg/h)	採 用	連続消費 時間(h)	ガス発生能 力(kg/h)	採 用	連続消費 時間(h)	ガス発生能 力(kg/h)	採 用
1			3			6		
1.5			4			7		
2			5			8		
<input type="checkbox"/> メーカーが推奨するガス発生能力を用いる場合							ガス発生能力： _____ kg/h	

○バルク貯槽の容量の適否

$\begin{aligned} \text{必要ガス発生能力} &= \text{最大消費数量} \div 14 = \text{③} \div 14 = \quad \div 14 \\ &= \quad > \end{aligned}$ <p>よって、自然気化方式でのガス発生量が不足するため、強制気化方式を採用する。</p>
--

○気化器の選定

$\begin{aligned} \text{最大消費数量} \div 14 \times 1.2 &= \text{③} \div 14 \times 1.2 = \quad \div 14 \times 1.2 \\ &= \quad < \quad \text{kg/hを選定} \end{aligned}$

○調整器の選定

$\begin{aligned} \text{最大消費数量} \div 14 \times 1.0 &= \text{③} \div 14 \times 1.0 = \quad \div 14 \times 1 \\ &= \quad < \quad \text{kg/hを選定} \end{aligned}$

○ガスメーターの選定

<input type="checkbox"/> 一般ガスメーター <input type="checkbox"/> マイコンメーター <input type="checkbox"/> 親メーターなし $\begin{aligned} \text{平均ガス消費量} \div 28 \times 1.2 &= \text{④} \div 28 \times 1.2 = \quad \div 28 \times 1.2 \\ &= \quad < \quad \text{号メーターを選定} \end{aligned}$
<input type="checkbox"/> 戸別にメーターを設置する場合 $\begin{aligned} \text{各戸消費数量} \div 28 \times 1.0 &= \text{⑧} \div 28 \times 1.0 = \quad \div 28 \times 1.0 \\ &= \quad < \quad \text{号メーターを選定} \end{aligned}$

(別紙) 燃焼器具一覧

器具名	台数	1台当たりの消費量(kW)	消費量合計(kW)	同時使用率(%)	平均消費量(kW)
合計					

※戸別にメーターを設置する場合の平均消費量（1戸あたりの燃焼器具）

器具名	台数	1台当たりの消費量(kW)	最大消費量(kW)	同時使用率(%)	平均消費量⑧(kW)
合計					

<業務用同時使用率> ※使用状況が明らかでないとき

店舗の種類	喫茶類	レストラン/和食	中華
同時使用率 (%)	70	80	90

<同一機種種別同時使用率>

機器数	a)給湯室の給湯器/湯沸器等	b)手洗用の湯沸器	c)旅館・ホテルの暖房機器
1～5	100	100	100
6～10	70	70	95
11～15	60	50	80
16～20	55	30	78
21～	55	30	75

※病院・診療所の患者用テーブルコンロ類 …上表a)による

※病院・診療所の医療機器 …上表b)による

※学校の特別教室で使用するガス機器 …上表c)による